

平成31年1月25日

水俣市長 高岡 利治 様

水俣市総合計画策定審議会
会長 明石 照久

第6次水俣市総合計画基本構想（案）及び第1期基本計画（案）について
（答申）

平成30年6月14日付け水政第164号で諮問がありました、第6次水俣市総合計画基本構想（案）及び第1期基本計画（案）について、慎重に審議を重ねた結果、その内容は妥当であると認め、ここに答申します。

なお、計画の推進に当たっては、本審議会での審議経過を尊重するとともに、特に下記の事項に配慮されますよう要望します。

記

- 1 まちづくりの理念に基づき目指す将来像「みんなが幸せを感じ 笑顔あふれる元気なまち 水俣」の実現に向けて、地域内の様々な資源を最大限に活用し、子どもから高齢者まで全ての市民に幸せが行き渡るようなまちづくりに努めていただきたい。
- 2 本計画の内容を広く市民に周知することで、本市が目指すべき将来の姿と、進むべき方向について市民と共有し、計画に位置付けた各施策の展開に当たっては、市民をはじめとする関係機関と相互に連携・協働して推進されるよう努めていただきたい。
- 3 本計画の推進に当たっては、変動著しい社会経済情勢に十分配慮し、最適な行政サービスを行うため、行政経営の視点に立ち、行政運営全般の見直しと改革を進めるとともに、各施策を着実に推進することができるよう、適切な事業の評価・検証を行い、本計画の進捗管理に努めていただきたい。
- 4 本審議会における審議内容をはじめ、市民意識調査及び市民ワークショップで把握された市民のニーズ等を十分考慮し、柔軟かつ的確に計画を推進するとともに、各施策の実施段階においても、市民や有識者等の意見を十分踏まえて取り組まれるよう努めていただきたい。